

# 平成 30 年度 地域ケアプラザ事業報告書

## ■ 施設名

駒岡地域ケアプラザ

## ■ 事業報告

### 1 全事業共通

#### 地域の現状と課題について

- ・ 対象エリアは駒岡地区・上末吉地区・下末吉地区の3地区になります。ケアプラザが担当する範囲としては、鶴見区内で最大の広さであり、対象人口も約5万人と非常に多いです。
- ・ 高齢化率は3地区平均で23%を超えており（鶴見区平均21.0%）高齢化が進んでいます。
- ・ 梶山や下末吉の一部では急こう配の坂道が目立ち、高齢者や障がい者など、体が不自由な方は移動が難しいです。
- ・ 高齢者用市営住宅等が担当地区に4ヶ所あり、独居の高齢者も多く、見守り体制の強化が求められています。

#### (1) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

##### 【高齢者】

- ・ 介護保険制度の説明や手続きは迅速に、困難ケースや虐待ケースは区や多職種と連携して支援しました。日常的な困りごとや障がいや生活保護など他法制度についての相談についても細かく対応しました。虐待相談や成年後見に関わる相談や医療連携が必要な相談が増えているため、積極的な実態把握や区役所との連携に努めました。また、老人会の定例会で出前講座を実施し、介護保険制度などの情報提供を行いました。

##### 【障がい】

- ・ 自立支援協議会に参画し、研修等を通して作業所や保護者会との情報交換に努めました。相談は障がい者に関する法制度についての問い合わせが多い傾向にあります。

##### 【子ども】

- ・ ブログを利用し子育て情報を発信しました。12月開所した「こまーま」と連携し、ケアプラザの子育て事業や育児サークルについても情報提供するようにしています。

#### (2) 各事業の連携

- ・ 月1回5職種会議で、各職種の事業や取り組み状況など情報交換しました。取組状況の報告や今後の地域へのアプローチなど、地域包括職員と生活支援コーディネーター、地域交流コーディネーターとの間で相談しながら進めています。
- ・ 長年続いている「認知症予防活動 あたみ会」の活動の幅が広がるように、会員と包括看護師とで活動の振り返りや話し合いを行い、意識の改善がみられました。

### (3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- ・ 今年度は、正職員に退職などの動きが無かったため、安定した支援を行う体制を維持することができました。
- ・ 非常勤職員は主に契約更新時に、正職員は年度末に個別面談を行っています。今年度から法人内で人事評価制度が始まったため、それに合わせての個別面談も行っています（今年度は介護職の正職員のみ）
- ・ 所内研修は、毎月20日に行っている全体ミーティングの場を活用し、個人情報保護や接遇など職員としての必須の項目を学んでいます。感染症や認知症などの医療知識は協力医を、AEDの講座では消防署所長をそれぞれ講師に招いています。また、所外研修は曜日や時間帯などによって参加が難しい一面があるため、1月より映像配信なども活用する予定です。
- ・ 福祉避難所としての開設・受入訓練は1月20日の鶴見区災害医療訓練に参加して行う予定です。
- ・ 公正・中立性に関しては、年1回のアンケートだけではなく、来所での面談などでも随時アンケートを行うなどして、意識することを心掛けています。

### (4) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ・ 定期的に3地区連合会議は出席し、ケアプラザから情報発信をしています。
- ・ 上末吉地区は、あいねっとで見守りがテーマのため、災害時要援護者の情報共有方式に全ての町会が取り組むことになりました。そのため、各町会に担当を決めて、話し合いや説明のために各町会の集まりなどに適宜出席しました。
- ・ 8月に、ケアプラザエリアの地域支援計画・アセスメントシート作成として、各地域の現状と課題を知るために、地域包括支援センターと地域交流、区社協のエリア担当と、地域の相談傾向やCMからの個別課題について話し合いました。
- ・ 育児サークル（ダンボの会、スマイルキッズ、ももいろうさぎ、いちごの家、トトロの会）は、メンバーが一新したので、5月に代表者と活動の課題や他サークルへ聞きたいことや新メンバー募集の工夫について話し合いました。メンバーが少なく、活動内容への相談を受けた育児サークルには、現状把握をするために活動に参加しました。
- ・ 8月、3地区主任児童委員と区役所の保健師、SWと、要保護児童対策地域協議会として「鶴見区の現状」「鶴見区内の民生委員や地域関わったケース」などについて意見交換をしました。
- ・ 年3回つるっこ部会出席し、地域作業所の現状を知ることにより、担当エリア内にある地域作業所とはより連携をとりやすくなりました。
- ・ 肢体不自由児や重症心身障害児のお子さんがある保護者の方達と「ホースセラピー」という事業を通して、障がい分野の方達とのつながりをつくることができました。鶴見養護学校（年1回）や特別養護老人ホームやまゆりホーム（毎月第4日曜日）で開催することができました。
- ・ 11月鶴見区子育て支援ネットワーク会議に出席し、団体の事業内容をより理解することができました。

### (5) 区行政との協働

#### 【駒岡】

- ・ 年3回、各町会長、婦人部長と地区社協事務局長との話し合いを行いました。
- ・ 目標1については、過去2年間開催した「着付け教室」は一か所で開催すると遠方になってしまう地区もあるため、今年度は上町町会と二つ池町会で周知・募集を行うことになりました。
- ・ 目標2については、「社協だより」を活用し、地域の魅力を発信しています。

#### 【上末吉】

- ・ 年3回、上末吉あいねっとの会を開催し「地域の見守りや支え合いの輪を広げる」ことに焦点をあて、災害時要援護者名簿の情報共有方式について協定締結を行うと共に、

支援チーム職員も各町会のフォローとしてそれぞれ配置しました。その後、町会ごとに名簿登載者の把握方法や見守り活動の体制づくりなどを意見共有しました。

【下末吉】

- ・ 2月に開催する地区フォーラムは、共育ひろば主宰の牧岡先生にコーディネーターをお願いし、居場所やつながりをテーマにグループワークを行い「もっと考えていきたい」と思ってくれる人材を発掘するきっかけにします。今後は、フォーラムで発掘した方々に集まって頂き、実行委員会の立ち上げを目指します。

## 2 地域活動交流事業

### (1) 自主企画事業

#### 子育て支援事業

- ・ 上末吉三ッ池町内会館で「三ッ池親子ひろば」（年4回）開催し、上末吉三ッ池町内会の保健活動推進員や婦人部の方達に準備や片づけ、見守りを手伝って頂くような関係ができました。
- ・ 「ままほっとる一む」（年9回）開催し、今年度から保育の時間を1時間にして、おしゃべり会の時間が盛り上がるように延長しました。
- ・ 土日に「リラックスヨガ」を開催し、保育園に預けている保護者にも参加できる事業を行いました。前年度こどもと一緒に「ゆるヨガ」を開催し、保育をしてもらい集中したいと要望がありました。今年度は10月と11月保育付きで開催し、好評でした。
- ・ 共働き親子や父親と一緒に参加で出来るイベントとして、「じゃがいも堀り」を土曜日に開催し、0歳児のパパママ交流会として「パパと一緒に発散遊び～ミニ運動会～」を開催しました。
- ・ 公園で親子一緒に遊ぶことでは子どもの心身の成長に良いことなので、子育て支援者に協力頂き「公園遊び」を開催しました。育児サークルのメンバーにも来て頂き、遊びのやり方を学ぶ機会になりました。
- ・ NPO法人つるみままっぷと共催で、「幼稚園ガイダンス」を企画しました。出産後のママ同士のつながりと子育て情報を提供するために、「赤ちゃんCafe」を開催しました。
- ・ 年度はじめに、担当エリアの小中学校に挨拶へ行き、小中学生をテーマとする講演会をPRして、広報に協力してもらいました。

#### 高齢者・障がい児者支援

- ・ 駒岡、下末吉地区保健活動推進員協力のもと、「体力測定&あなたの血管年齢を測ろう」を開催しました。（年1回）
- ・ 「よくばり初詣ウォーキング」は鶴見神社と潮田神社をめぐるります。（年1回）
- ・ 区社協、各地域ケアプラザ、学校機関と協働で、学齢障がい児余暇支援事業「サマーフレンド2018」を開催しました。CO連絡会として、冬に重症心身のお子さん向けに「ゆったりコース」を企画しました。9月には、個別支援学級や重心のお子さん向けに、「親子でおやつ作り」を開催しました。
- ・ 馬場の遊水地で開催した「ホースセラピー」を、定期開催する場所を当事者の保護者と探し、月1回「やまゆりホーム」で開催することができました。知的障害のお子さんにも「ホースセラピー」を知ってほしいとの意向もあり、11月には鶴見養護学校でも開催しました。
- ・ ポッチャ交流会（毎月第4土曜日）は、高齢者が中心になっているが新しい方にも参加してもらうことができ、継続して開催しています。1月には他地区との交流を目的は「ポッチャ交流会拡大版」を開催します。
- ・ 「男性いきいきシニア倶楽部」は、男性15名が登録しました。参加者から継続希望が多く、熱心に教室に参加されています。（月1回）

## (2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・ 多目的ホールの夜間空いている時間帯に行っていた「Night-ピラティス」が自主化し、貸館団体として継続利用につながっています。「こどもミュージカル」は、夜間空いている時間帯あることを掲示していたために問い合わせがあり、夜間の利用につながっています。
- ・ 多目的ホール午後枠に対して新たな団体はできなかったが、ボランティアルームを月2回利用する新たな団体「こまきち手芸サロン」が発足しました。
- ・ 貸館利用団体の常時メンバー募集の一覧をポスターサイズで作り掲示したことで、来所された方からの問い合わせがあり、体操教室への加入につながりました。

## (3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ・ 地域包括支援センターが関わっている利用者から、駒岡ヘルパー親父会に活動をつなげました。
- ・ 「手芸ボランティア」から、誕生日プレゼントを作成するのが慣れてきて早い時期に終わるので、何か別の活動がやれると良いとメンバーから提案がありました。デイサービス職員に話し、12月クリスマス忘年会で渡すクリスマスプレゼント作ることにしました。
- ・ 鶴見区社会福祉協議会が開催する「生活支援ボランティア団体交流会」に、駒岡ヘルパー親父会から2名出席し、他団体との活動内容を共有して、親父会の定例会で報告をしてくれました。
- ・ 「お祭りのボランティア」や「ホースセラピー参加者の受付ボランティア」等を鶴見区ボランティアセンターに募集依頼したり、鶴見区ボランティアセンターからケアプラザに受入れを頼まれるという関係が続いています。情報共有しながら、ボランティア希望者が活動しやすい場につなげるように支援しています。
- ・ シニアポイント登録者に発送される活動募集のリーフレットに、ボランティアの募集を掲載したら、問い合わせがありボランティア登録につながりました。

## (4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・ 3地区のあいねっと支援チームと提供データをうけて、年1回アセスメントを行い、社会資源の整理をしました。
- ・ 鶴見養護学校高等部の作業班に、駒岡地区社会福祉協議会主催の敬老会へのプレゼント作成依頼を継続できるように関わりました。県立岸根高校の分教室がデイサービスへ発表したいと連絡があったり、相談し合える関係ができました。
- ・ 鶴見養護学校高等部の作業班に、駒岡地区社会福祉協議会主催の敬老会への作業依頼があり、養護学校で100個対応していただきました。それ以上の個数は地域作業所に依頼しました。
- ・ 駒岡地区更生保護女性会から、こどもの見守りや何かやりたいと相談があり現在の地域の活動状況などを把握しました。次年度ケアプラザ正面エントランスを会場に、子ども対象の工作を開催する予定になっています。(年1予定)

# 3 生活支援体制整備事業

## (1) 事業実施体制

- ・ 地域ケア会議をきっかけに、下末吉地区でサロン活動の団体「陽だまりの家」が立ち上がりました。レストランの空き時間を使い、フラワーアレンジメントやぬりえなどの活動をしています。ふれあい助成金を申請して、安定的に運営できるよう支援しました。同団体は、GPの後方支援で「UTAを歌う会」を下末吉会館にて開催しました。近隣に拠点がないので、これまで遠さを理由に活動できなかった方や、閉じこもりが懸念される方をご紹介できました。

- ・ 包括・交流会議や区・包括連絡会にて事業の進捗を報告するとともに、他エリアでのサービス B 団体の動向や、手引きの変更点などの情報を報告し共有しました。
- ・ サービス B 申請を希望する団体に対応するため、多職種で打ち合わせの機会を設け、考えられる課題やスケジュールを確認しました。
- ・ 包括の情報紙「あおぞら便り」にて、駒岡地区で立ち上がった認知症カフェや、たすけあいボランティア情報を掲載しました。

## (2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- ・ 5 職種と区社協で地域アセスメントを行った際、「駒岡地区には親の呼び寄せが多い」という意見が出たことから、新規の相談に関して、「親の呼び寄せ」や「親と子の二人暮らし」等を加えて集計しました。「上末吉・下末吉地区に比べ、駒岡地区では親の呼び寄せが多い」ことは確認されたので、地域への伝え方や可視化を来年度計画に反映させる予定です。
- ・ 今年度初めて作成した区版サービスリストは、エリア内外の居宅介護支援事業所 13 カ所へ主任 CM と訪問して配布しました。インフォーマルサービスの周知や必要性の理解をすすめるツールになっています。
- ・ 市版サービスリストの掲載対象が変更されるのに合わせて、連合町内会の活動や障害・子育て活動などを地交 CO と情報共有しました。ケアプラザ貸館登録団体と老人クラブの活動は入力済です。
- ・ 今年度の上末吉五丁目町会「ゆるい見守り」は災害時要援護者支援の担当分けと手順確認が重点になったため、困り事把握まで至りませんでした。まずは見守り活動の自主化を目指し、広い町会全体の把握が進むに合わせ、避難や助け合いの視点が持てるように支援する予定です。

## (3) 連携・協議の場

- ・ 「ゆるい見守り活動」では、年 4 回「ゆるい見守りネット」を開催しました。役員に限らないメンバーが見守り報告するとともに、記録や緊急時の対応などについて参加者同士で検討しています。
- ・ 下末吉で始まったサロン活動「陽だまりの家」やピンピン体操ポピー会では、介護疲れが危惧される方や、閉じこもり傾向の方が活動につながりました。
- ・ 駒岡地区の二つ池若葉会（老人会）で「たまり場が立ち上がったが人が集まらない」と相談があり、話し合いに参加しました。膝痛で出掛けられないという声が多かったので、ワックン体操を活動に加える支援をしました。
- ・ 看護師が声掛けし、手芸好きな方が集まって活動する「こまきち手芸サロン」の立ち上げを支援しました。ケアプラザ春祭りで作品を販売し、100 個完売しました。来年度から活動日を月 1 回から 2 回へ増やすことが決定しています。
- ・ 看護師と協働で、ケアプラザのオリジナル曲「こまきち音頭」の振付検討会・練習会を開催しました。ケアプラザ春祭りでのお披露目を目標としていましたが、継続を希望する声上がり、来年度盆踊りグループを立ち上げる予定です。

#### (4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- ・ 認知症カフェ立ち上げ支援のため、団体関係者と一緒に豊岡ふらっとカフェを見学しました。関係団体との連携や資金面での工夫など、詳しいお話を聞くことができました。活動には社会福祉士と交代で参加し、振り返り検討する場を設けました。地域の方の参加が増えるよう、支援しています。
- ・ 寺尾地域ケアプラザが関わっている地域向けの「野菜の出張販売」について、買い物が少ないとの話があったため、隣接する二つ池自治会や老人クラブにチラシを配布しました。チラシについても、地域の方が参加しやすいよう、開催日程を2ヶ月先まで載せたチラシを作成していただきました。

## 4 地域包括支援センター運営事業

### (1) 総合相談支援業務

#### ①地域におけるネットワークの構築

- ・ エリア内介護保険事業者マップを更新し、民生委員・老人会・地域住民等に提供しています。
- ・ 地域ごとに包括3職種と生活支援コーディネーターで担当を決め、打ち合わせや会議に参加して、各地域の状況把握、連携強化に努めました。
- ・ 困難ケースについては、3職種間で把握連携し随時対応しています。ケースに応じて適材適所の職種で対応しスムーズな支援ができています。
- ・ 個別ケア会議は6月と10月に開催しています。地域課題の整理のため、地域の方の気付きが得られるように、個別ケア会議内容を身近に感じるテーマや地域からの苦情の声が多く上がっているケースの対応方法の検討をテーマに開催しています。
- ・ 認知症サポーター養成講座は7月と11月に開催しています。末吉小学校6年生向けに認知症の理解と見守りについて総合授業の時間で講座を行いました。鶴見図書館で地域の方向けに講座開催しました。
- ・ 主任ケアマネジャー主催で、年3回ケアマネサロンを開催し、横の繋がりの構築に努めました。参加ケアマネ同士でサロン以外の場所で相談し合うなど、繋がりができています。
- ・ グループホーム紫恩の認知症カフェ立ち上げに際し、関係者と協議体を開催しました。社会福祉士と生活支援コーディネーターが交代で参加し、活動支援しています。

#### ②実態把握

- ・ 各講座終了時には毎回アンケート調査を実施し、講座内容の評価と地域ニーズの把握に努めました。
- ・ 地域包括と地域交流とで協同作成した「介護保険事業所マップ」を更新し、地域の全ての介護保険事業所をマップに掲載し、地域にある事業所が一目でわかるように工夫しています。各種団体に配布しています。
- ・ 民児協定例会やエリア内の食事会には4職種が毎回参加しています。相談ケースにおいて民生委員との連携・情報共有の場にもなっています。
- ・ 出前講座に関しては、高齢者のサロンや老人会向けに、「介護保険」・「介護予防」・脳トレとしての「雑学クイズ」やお楽しみ会としての「落語」をテーマに実施しました。毎回好評な意見が聞かれています。
- ・ 地域包括支援センターが中心となり高齢者向けの情報誌として「あおぞら便り」を年3回作成し、地域活動の情報や詐欺被害等の情報を掲載しています。
- ・ 生活支援体制整備事業の一環として、地域資源リストを作成更新し、自主事業のほかインフォーマル団体を広く一覧にしてケアマネ向けに配布しています。

### ③総合相談支援

- ・平成30年度は相談件数2452件（電話、面接が1701件、訪問が751件）。包括職員5名体制（主任CM1名・看護師2名・社会福祉士2名）にて幅広く対応しています。
- ・相談票管理にあたっては、検索可能なようにリスト化しています。直近で動きのある案件は50音順に整理し、すばやく探せるように保管しています。
- ・相談票は各職種間で閲覧し、検討が必要な個別ケースにおいては区のケースワーカー、保健師を交え、月1回の連絡会で情報共有しています。
- ・暫定サービス利用にあたっては、ケアマネジャーとの同行訪問を励行しました。
- ・退院カンファレンスの参加要請に応え、ケアマネジャーや医療機関と連携しながら在宅復帰を支援しました。
- ・サービス利用につながらないケースや権利擁護、虐待ケースなどは区や他の専門職と協同であたり、個別ファイルの作成と定期訪問を心がけました。虐待ケースファイルには目印のシールを貼り、各職員が一目でわかるよう工夫しました。各々のケースに対しどの職員でも対応できるよう、今後もよりよい情報共有の方法を検討していきます。
- ・車椅子の無料レンタルやおむつの配布事業は継続して行っています。おむつの在庫調整を行なうため、広報誌（かわら版）にて寄付を募るなどの広報を行ないました。

## （2）権利擁護業務

### ①成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ・成年後見に関する相談は29件、訪問は26件。あんしんセンターへつなげたケースや、後見制度利用の支援として行政書士・司法書士・弁護士などの専門職と協働するケースもありました。
- ・司法書士を講師に招き、地域住民向けに成年後見制度・相続に関する講座を開催しました。講座のあとに個別相談の時間を設け、成年後見制度・相続について考えていただく機会を作ることができました。
- ・年金支給日に金融機関前にて消費生活推進委員と一緒にティッシュ配りを行い、悪質商法に関する普及啓発を行いました。
- ・サポートネットに参加し、専門職との勉強会やグループワークを通してスキルの向上に努めました。また、鶴見区版のエンディングノートを希望者へ適宜配布しています。

### ②高齢者虐待への対応

- ・高齢者虐待に関する相談は51件、訪問は27件。身体的虐待だけでなく、経済的虐待やネグレクトも増加しており、区やケアマネと連携しながら支援にあたりました。また、担当者会議やカンファレンスへの参加にも努めました。
- ・介護者向けのつどい「リフレッシュサロン」をおりづる会協力のもと、隔月（偶数月）に開催しました。イベントとして10月には「排泄ケア勉強会」を開催し、2月には「おそうじ教室」を開催しました。
- ・認知症家族の会（二つ池ほっとサロン）へ隔月に（奇数月）参加し、介護者の後方支援を行いました。主に社福士が参加していますが、今後は他職種の参加も検討していきます。
- ・区内の地域ケアプラザ社福士が協働して、虐待講座の資料とガイドの作成を行っています。年度内に民生委員向けに講座を行なう予定です。

### ③ 認知症

- ・ 認知症サポーター養成講座は7月に一般向け、11月に末吉小学校6年生向けに2回開催しました。平成31年3月に鶴見図書館で地域の方向けに講座開催する予定です。今後は老人会単位での講座依頼の増加が予想されるため、社福士以外の職種も含め包括全体で依頼に対応していきます。
- ・ 各サポーター養成講座開催にあたり、鶴見区内外のキャラバンメイトの方々に司会進行や講師及び寸劇にご協力をいただきました。
- ・ 9月に地域内のキャラバンメイト連絡会を行ないました。2月にも2回目の連絡会を行いました。
- ・ 鶴見警察の協力を得て9月に高齢者安全運転講習会、12月に地域内のドライビングスクールの協力を得て高齢者安全運転技術講習会を開催しました。
- ・ 隔月開催の二つ池ほっとサロン（認知症家族の会）に出席し参加者との交流を継続しています。
- ・ 新鶴見ホームのコミュニティカフェにも参加を継続しており、後方支援及びイベントの企画・実施も行う予定です。
- ・ 地域で立ち上がった認知症カフェ（カフェション）については広報の方法や内容の検討について関係者間での会議を開催しながら後方支援を行っています。
- ・ サポーター講座の場で「わになるネット」のパンフレットを参加者へ配布し、制度の周知に努めました。

### （3）包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

#### ① 地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・ 民生委員児童委員協議会の定例会・老人会・一人暮らし高齢者食事会、その他の地域事業に包括3職種と生活支援コーディネーターが参加して、それぞれの地域情報の把握を行い職員間で共有をしています。また包括で行っている講座の案内等のチラシ配布をしています。また、担当エリア介護支援事業所マップを更新した物を配布しています。
- ・ 2月に民生委員とケアマネジャーとの交流連絡会を開催しました。昨年度と同じく「災害時どうしますか？」をテーマに今年度の内容は、鶴見区防災計画の医療支援体制や災害時要援護者支援についてと、在宅医療について協力医の先生に講演を依頼しグループワークで意見交換をしています。顔の見える関係性作りにもなっています。
- ・ 鶴見区あいねっとには地区ごとに包括3職種と生活支援コーディネーターで担当を分け参加しました。地域によって災害時要援護者名簿が同意方式から情報共有方式に替わり、地域の話合いの場に参加することで良い関係性を深めています。
- ・ 地域密着型事業所（グループホーム・小規模通所介護など）すべての運営推進協議会に包括職員が参加して、各事業所の運営状況や活動など把握しています。
- ・ 鶴見区事業所連絡会「つばさねっと」の定例役員会に参加し連携を図っています。共催研修を3回開催し、また「つばさねっと」が行う各研修にファシリテーター等として参加し後方支援も行っています。
- ・ 担当エリア地域事業者連絡会「ケアサークルすえよし」の定例会に適宜参加し、地域での見守り活動の情報共有や動向を把握しています。
- ・ 地域の高齢者向けサロン等に参加して、介護保険制度やサービス、ケアマネジャーについて説明会を開催しています。昨年度は1か所のサロンで説明を行いました。今年度は2か所で行っています。
- ・ 生活支援コーディネーターと協働し、インフォーマル情報など居宅介護支援事業所やサービス事業に情報提供を行うと共に、顔の見える関係づくりのため随時訪問をしています。新設の事業所にも訪問し、地域情報の提供を行うと共に、情報収集もしています。



## ②医療・介護の連携推進支援

- ・「鶴見区在宅医療連携拠点」「訪問看護ステーション連絡会」「鶴見区事業所連絡会つばさねっと」「MSW」のそれぞれの役割や専門性を活かし、多職種連携を目的とした各団体との共催研修、連絡会を3回開催しています。3回開催の内1回は、つるみ在宅ネットワークの合同勉強会に参加し、合同勉強会の内容で医療と介護の連携を深めるため、多職種合同連絡会を共催で開催し、グループワークで意見交換会を行っています。
- ・区内新任ケアマネジャー研修では、医師会や訪問看護連絡会の協力を得ながら訪問看護ステーションへの実習を行い、医療連携についての実践に役立つ支援を行いました。
- ・医師会、在宅医療連携拠点、MSW と共催し「医療機関一覧」や「医療関係者とケアマネジャー連絡会情報記入シート」の更新作成をしました。「医療機関一覧」はケアマネジャーからの問い合わせに情報提供を行い、「医療関係者とケアマネジャー連絡会情報記入シート」はケアマネジャーに配布し、連携がスムーズに図れるようにしています。
- ・包括エリア地域ケア会議開催の際は、協力医や歯科医師・薬剤師の方にも参加をしていただき、地域連携を行っています。
- ・今年度は初めて協力医に講義依頼を行い、保健活動推進員と包括支援センターで共催して、地域向けの生活習慣病予防講座を1月に開催しています。またアルコール依存について専門職の方を呼んで、ケアプラザ内（包括・居宅）で勉強会を開催しています。
- ・薬剤師等の実習生に対して、実習の受け入れ対応を行い、地域包括支援センターの役割について説明をしました。

## ③ケアマネジャー支援

- ・ケアマネジャーの質の向上のため、区内包括主任ケアマネジャー連絡会で、鶴見事業所連絡会や新鶴見ホームと共催で居宅介護支援事業所向けに、医療連携や多職種連絡会、セミナー等を6回開催しました。
- ・地域の主任ケアマネジャー向けにスーパービジョンを行う上で、まずは「自分自身の強み・弱みを客観的に知る」をテーマに6月に勉強会を開催しています。
- ・地域の主任ケアマネジャーの参加協力を得ながら鶴見区新任ケアマネジャー研修を開催し基礎知識や技術、制度活用など実践に役立てる支援を6日間に渡り開催しています。横の繋がりを持つきっかけの場にもなっています。
- ・困難ケースなどケアマネジャーからの相談の際は、同行訪問や担当者会議の参加、助言、アドバイスを適宜行い解決に向けて支援をしています。
- ・地域包括の社会福祉士と共催しケアマネサロンを3回開催しています。毎回10人近いケアマネジャーが集まり、自身が支援する上で悩んでいることや制度について意見交換の場になっており継続して開催して欲しいという意見も聞かれています。
- ・エリア内にある一人居宅支援事業所5事業所と、関わりのある1事業所向けに、日頃の業務の中で一人ケアマネでは出来ないケース検討会等の勉強会を3回開催しています。次年度も継続して開催をして欲しいとの意見も聞かれています。また、同じ環境で業務をしているため、悩みの共有などもでき横の繋がりの場にもなっています。

#### (4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

##### 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ・ 個別地域ケア会議を6月・10月に開催をしています。包括4職種、地域交流、医療関係、地域の方々等、多職種が集まり意見交換や情報共有し、6月に開催した個別地域ケア会議では「身近な所を楽しむ場の必要性について検討を行い、検討した地域に居場所が立ち上がっています。  
12月には、包括エリア地域ケア会議の開催を行い、個別地域ケア会議の報告とサロンの立ち上げまでの経緯説明を行い、居場所作りの必要性についての理解を得る場を設けました。

#### (5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

##### 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- ・ ご本人が現在置かれている状況や、家族状況まで含めたアセスメントを行いました。公的なサービス利用に限らず、地域資源を含めたインフォーマルサービスも活用し、住み慣れた地域で、一人ひとりが持てる力を活かし、自立した生活を維持できるように支援を行いました。
- ・ 要介護状態・心身機能の低下リスクを回避するために、ご本人やご家族に十分な説明を行って理解を得た上で、
  - ①目標の共有と利用者の主体的サービス利用
  - ②将来の改善の見込みに基づいたアセスメント
  - ③明確な目標設定を持った介護予防ケアプランづくりを心がけ、地域支援事業や地域のインフォーマルサービスにつなげました。
- ・ 委託先ケアマネジャーと連携し、サービス担当者会議や提出書類等で情報を共有する中で意見を交換して、「目標指向型」プランの視点を取り入れました。
- ・ 介護予防ケアマネジメントとして、要支援認定者やサービス事業対象者の状態に合わせ、総合事業のサービスやその他の生活支援サービスが適切に提供されるよう、必要な援助を行いました。

#### (6) 一般介護予防事業

##### 一般介護予防事業

###### 《GoGo 健康講座》

- ・ 坂道が多い地域や会館での講座開催のニーズがあった地域で、介護予防の基礎的知識の習得から介護予防の継続的な取り組みにつながるよう、前期は駒岡ニッ池町会会館で、後期は駒岡下町会館で「ロコモ予防」「栄養改善」「口腔機能向上」の内容で4回講座を実施しました。講座終了後には、自主グループ化に向けたフォロー講座を開催して継続支援しています。

###### 《元気づくりステーション》

- ・ 元気づくりステーション「どろんこサークル」「下二健康クラブ」「末吉いきいきサロン」「梶山いきいきクラブ」を含め、活動継続の支援を福祉保健センター地区担当と連携して行いました。

###### 《ボランティア育成支援》

- ・ 介護予防のサロン、教室、元気づくりステーション等で体操やレクリエーションや脳トレをリードして実施できる人材を育成する機会を設けるため、運動はピンピン体操講座を年3回、スリーA講座を年1回行いました。いずれもサロンのボ

ランティア、当事者にも多く参加してもらう事で自主活動への更なる意欲の向上につながりました。

《地域介護予防活動支援》

- ・ 65歳以上の高齢者向けに開催している「体づくりヨガ（自主サークル移行にて後方支援）」「クローバー会『体操広場』『歌声広場』『末吉うたひろば』」を開催し、インフォーマルサービス及び介護予防の普及啓発の場の提供を行いました。
- ・ ノルディックウォーキンググループ自主活動支援と新たな参加者加入を目的として、三ッ池公園指定管理者と共催で講師派遣での講座を開催しました。講座終了後参加者の増加とボランティアグループの自主活動への意欲向上につながりました。

## 5 その他


### 施設の適正な管理について

(1) 施設の維持管理について

- ・ 日々の日常点検や月次および年次の定期的な点検を行い、機器設備類の安全管理に努めました。
- ・ 施設・設備の破損や老朽化などの異変・不調に関しては、発見次第早めの修繕を心がけました。

(2) 効率的な運営への取組について

- ・ 各部門ごとの連絡会を月1回以上行うほか、部門間の連携を強化していくための部門別会議を月1回行いました。
- ・ 全職員を対象としたミーティングを月1回行い、報告や連絡だけでなく、職員研修の場としても活用しました。
- ・ 法人内での連携強化のため、各法人施設の代表者があつまり話し合う代表者会議を定期的に行いました。

(3) 苦情受付体制について

- ・ 本年度は大きな苦情などはありませんでした。
- ・ 苦情に関しては、苦情マニュアルに従い苦情受付担当者が中心となり対応します。解決の有無とは別に必ず苦情解決責任者へ報告を行いました。
- ・ 法人の第三者委員は苦情の申し出に対し中立的な立場に立ち、苦情の解決にあたります。

#### (4) 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ・ 地区センターと共同で、駐車場やエレベーターなどに防犯カメラを設置し、館内・外巡視を日常的に行いました。
- ・ 年2回避難（防災）訓練を地域ケアプラザ、地区センター、地域の消防団、消防署、貸館ご利用者と行いました。デイサービスにおいても、独自の防災訓練を行いました。また、災害時の緊急避難所の開設・受入訓練を、区役所協力のもと行いました。

#### (5) 事故防止への取組について

- ・ 事故対応マニュアルや個人情報取り扱いマニュアルを整備し、定期的に研修を行い、職員への周知徹底を図りました。
- ・ 事故のリスクを軽減するために、ヒヤリ・ハット報告書を分析して、対応策を検討し対処しました。

#### (6) 個人情報保護の体制及び取組について

- ・ 年1回全職員向けに個人情報保護の研修を行い、あわせて各自チェックリストを行いました。途中で入職した職員には、オリエンテーション時に随時研修を行っています。
- ・ 所内で扱う個人情報は、常に鍵のかかる場所に保管しました。
- ・ 個人情報の載っている書類をFAXまたは郵送する時には、必ず2重チェックを行います。FAX時はマスキングを行い、送信後も確認の電話を入れました。
- ・ 館内のパソコンは外部へ持ち出せないよう個別に施錠を行い、毎日決まった時間にウィルスソフトが起動するようにして、セキュリティ対策を行いました。

#### (7) 情報公開への取組について

- ・ 事業の計画や報告は、広報誌の配布だけでなく、ホームページを利用して常に新しい情報を提供できるよう努めました。
- ・ 運営状況については、決算資料を法人ホームページで公開するなどして、経営の透明性を図りました。

#### (8) 人権啓発への取組について

- ・ 職員に対して人権尊重についての勉強会を年1回以上行い、互いの人権を尊重する意識や態度を身につけられるよう取り組みました。

#### (9) 環境等への配慮及び取組について

- ・ 施設内で使用していない電気や冷暖房はこまめに消すなど、日常的な省エネに努めました。
- ・ 夏場は緑のカーテンを整備し、室内温度の上昇を抑えました。
- ・ 職員間の連絡はメールを中心に行い、ペーパーレス化に努めました。
- ・ 地域から寄付でいただいたものを活用したり、再度地域へ還元していきました。
- ・ ペットボトルのキャップ回収など、リサイクルに努めました。

## 介護保険事業

### ● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

#### 《職員体制》

看護師	2名	常勤（管理者兼務）	〈地域包括支援センター職員を兼務〉
主任ケアマネジャー	1名	常勤	〈 同上 〉
社会福祉士	2名	常勤	〈 同上 〉
事務職員	1名	非常勤	

#### 《目標に対する成果等》

- 元気づくりステーションやサロン等運営の際、高齢者同士が互いに支え合う仕組みが出来る瞬間を垣間見る機会が増え、主体的に体操やレクリエーションに取り組もうとボランティア養成講座に参加する方が増えています。
- ケアプランにインフォーマルサービスを盛り込むことで、利用者自身の健康増進や介護予防についての意識向上につながる傾向がうかがえます。シニアマップや独自の介護予防事業一覧等を用い委託先ケアマネジャーにもインフォーマルサービスを案内したことで、ケアマネジャー自ら意識的にプランに盛り込む傾向も見られます。

#### 《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 担当地域外への訪問・出張費（交通費）を申し受けます。

#### 《その他（特徴的な取組、PR等）》

当ケアプラザが関わる各種講座や講演会、サークル・サロン活動、元気づくりステーション、ボランティア活動等の情報を提供してインフォーマルサービスをプランに組み込みます。

#### 《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
247	242	244	251	256	257
10月	11月	12月	1月	2月	3月
254	262	263	264	256	257

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者 1名（兼務）  
 ケアマネジャー 3名（専任）

《目標に対する成果等》

- ・ 多問題を抱えたケースが多くありました。関係者と連携を密にとり利用者や家族に寄添った支援をしています。
- ・ 行政や福祉期間、医療機関との連携を図り、医療依存度の高い方が安心して在宅を生活できるように支援しています。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 通常のサービス提供地域を越える地域への訪問、出張する必要がある場合はその交通費（実費）が必要になります

《その他（特徴的な取組、PR等）》

地域包括支援センターと併設しているので、区や包括と連携を取って必要時には共に訪問し、様々なケースにも速やかに対応できるようにしています。

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
70.5	70.5	76	80	78	78.5
10月	11月	12月	1月	2月	3月
84	84	84	85.5	86.5	89.5

● 通所介護・認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- サービス計画書の作成 ●生活指導（相談援助等） ●健康状態の確認
- 介護サービス（日常生活上の援助） ●機能訓練（運動器機能向上訓練）
- 口腔ケア（口腔機能向上訓練） ●栄養改善（栄養マネジメント） ●送迎
- 食事 ●入浴

《実費負担》

●	1割負担分	2割負担分	3割負担分
（要介護1）	692円	1383円	2075円
（要介護2）	816円	1632円	2448円
（要介護3）	947円	1893円	2840円
（要介護4）	1076円	2151円	3226円
（要介護5）	1205円	2410円	3615円
・入浴介助加算	54円	108円	161円
・サービス提供 体制強化加算	13円	26円	39円
・介護職員処遇改善加算	所定単位数の 5.9%		
●食費負担	750円		
●おむつ代（希望者のみ）	(M) 90円	(L) 100円	
●パット代（希望者のみ）	30円		
●手工芸代（希望者のみ）	50～300円（作品による）		
●延長利用料	延長1時間につき	2000円（税別）	
	1時間を超え30分増すごとに	1000円（税別）	
●送迎費用	事業所から片道おおむね3km未満	2000円（税別）	
	事業所から片道おおむね3km超え	3000円（税別）	

《事業実施日数》 週6日（祝日含む）

《提供時間》 9:30 ～ 16:35

《職員体制》

- 管理者1名 ●生活相談員2名（1名兼務） ●看護師2名
- 介護職員12名 ●機能訓練指導員2名（2名兼務）

《目標に対する成果等》

ご利用者の皆様が安心して「また来たくなる」デイサービス創りを目指しております。そのために、ご利用者一人一人のニーズや心身の変化を職員全員で把握するために、日々の申し送りや職員間のコミュニケーションを強化して、情報共有に努めております。また、ご家族様に対しても、日頃より、送迎時にお会いした時や「利用のしおり」を使用して、デイサービスでのご様子や連絡事項をお伝えすると共に、希望や要望をお伺いして、早期に対応することを心掛けております。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

当デイサービスでは、交流の促進・心身の活性化・身体機能の維持や向上を目的として、体操・ゲーム・手工芸・カラオケ・足湯の通常プログラムの他に、囲碁・将棋・脳トレプリント等、多種多様なプログラムを毎日ご用意しております。また、季節の行事として、お花見や紅葉狩りといった外出行事や、夏祭り、運動会、クリスマス会等を毎日実施しております。いつも、ご利用者や職員の笑顔と笑い声が絶えないデイサービスです。

《利用者実績（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
524	548	525	575	571	546
10月	11月	12月	1月	2月	3月
598	598	540	540	592	592



● 介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- サービス計画書の作成 ●生活指導（相談援助等） ●健康状態の確認
- 介護サービス（日常生活上の援助） ●機能訓練（運動器機能向上訓練）
- 口腔ケア（口腔機能向上訓練） ●栄養改善（栄養マネジメント） ●送迎
- 食事 ●入浴

《実費負担》

- 事業対象者・要支援1・要支援2共通

	1割負担分	2割負担分	3割負担分
（週1回程度利用）	1766円	3531円	5297円
（週2回程度利用）	3621円	7241円	10861円
・運動器機能向上加算	242円	483円	724円
・サービス提供体制強化加算			
（週1回程度利用）	52円	103円	155円
（週2回程度利用）	103円	206円	309円
・介護職員処遇改善加算 所定単位数の 5.9%			
●食費負担	750円		
●おむつ代（希望者のみ）	（M）90円	（L）100円	
●パット代（希望者のみ）	30円		
●手工芸代（希望者のみ）	50～300円	（作品による）	
●延長利用料	延長1時間につき	2000円（税別）	
	1時間を超え30分増すごとに	1000円（税別）	
●送迎費用	事業所から片道おおむね3km未満	2000円（税別）	
	事業所から片道おおむね3km超え	3000円（税別）	

《事業実施日数》 週6日（祝日含む）

《提供時間》 9:30 ～ 16:35

《職員体制》

- 管理者1名 ●生活相談員2名（1名兼務） ●看護師2名
- 介護職員12名 ●機能訓練指導員2名（2名兼務）

《目標に対する成果等》

ご利用者の皆様が安心して「また来たくなる」デイサービス創りを目指しております。そのために、ご利用者一人一人のニーズや心身の変化を職員全員で把握するために、日々の申し送りや職員間のコミュニケーションを強化して、情報共有に努めております。また、ご家族様に対しても、日頃より、送迎時にお会いした時や「利用のしおり」を使用して、デイサービスでのご様子や連絡事項をお伝えすると共に、希望や要望をお伺いして、早期に対応することを心掛けております。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

デイサービスでは、交流の促進・心身の活性化・身体機能の維持や向上を目的として、体操・ゲーム・手工芸・カラオケ・足湯の通常プログラムの他に、囲碁・将棋・脳トレプリント等、多種多様なプログラムを毎日ご用意しております。また、季節の行事として、お花見や紅葉狩りといった外出行事や、夏祭り、運動会、クリスマス会等を毎日実施しております。いつも、ご利用者や職員の笑顔と笑い声が絶えないデイサービスです。

《利用者実績（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
17	17	17	17	18	18
10月	11月	12月	1月	2月	3月
18	18	19	19	19	19

平成30年度「駒岡地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書(一般会計)<地域活動>

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,900,000	163,121	16,063,121	16,063,121	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	この列は入力しない
指定管理料充当 事業			0		0	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0		0	79,425	79,425	
印刷代			0	46,976	46,976	
自動販売機手数料			0	21,019	21,019	この列は入力しない
駐車場利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
その他(指定管理料充当)			0	11,430	11,430	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	450,000		450,000		450,000	
その他(提案時控除 法人負担分)	3,137,500		3,137,500		3,137,500	
収入合計	19,487,500	163,121	19,650,621	16,142,546	3,508,075	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,732,000		9,732,000	9,741,571	9,571	
本俸	6,000,000		6,000,000	6,198,569	198,569	
社会保険料	900,000		900,000	906,852	6,852	
手当計	1,000,000		1,000,000	2,425,739	1,425,739	
健康診断費	30,000		30,000	35,910	5,910	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふゆふんぽ
退職給付引当金繰入額	60,000		60,000	156,888	96,888	
その他	1,742,000		1,742,000	17,613	1,724,387	
事務費	4,646,940		4,646,940	2,200,666	2,446,274	
旅費	10,000		10,000	12,376	2,376	
消耗品費	400,000		400,000	598,840	198,840	
会議随行費	50,000		50,000	15,729	34,271	
印刷製本費	100,000		100,000	86,630	13,370	
通信費	200,000		200,000	230,213	30,213	
使用料及び賃借料	0		0	0	0	
横浜市への支払分			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	500,000		500,000	39,723	460,277	
図書購入費	30,000		30,000	0	30,000	
施設賠償責任保険	50,000		50,000	17,547	32,453	
職員等研修費	10,000		10,000	5,991	4,009	
振込手数料	20,000		20,000	20,884	884	
リース料	400,000		400,000	29,808	370,192	
手数料	20,000		20,000	864	19,136	
地域協力費	80,000		80,000	0	80,000	
その他	2,776,940		2,776,940	1,142,061	1,634,879	
事業費	742,000		742,000	466,778	248,428	
運営協議会経費	42,000		42,000	15,206	26,794	予算・指定額
指定管理料充当 事業	700,000		700,000	451,572	248,428	
管理費	3,588,000		3,588,000	4,864,553	55,883	
建築物・建築設備点検	200,000		200,000	0	200,000	予算・指定額
光熱水費	1,700,000		1,700,000	2,920,670	0	
電気料金					0	
ガス料金					0	この列は入力しない
水道料金					0	
清掃費	750,000		750,000	744,807	5,193	
修繕費	474,000		474,000	516,255	42,255	予算・指定額
機械整備費	45,000		45,000	46,174	1,174	
設備保全費	412,000		412,000	636,647	224,647	
空調衛生設備保守	330,000		330,000	334,723	4,723	
消防設備保守	25,000		25,000	25,457	457	
電気設備保守	40,000		40,000	39,011	989	
害虫駆除清掃保守	17,000		17,000	17,201	201	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	0		0	220,255	220,255	
共益費	0		0	0	0	
その他	7,000		7,000	0	7,000	
公租公課	778,560	0	778,560	118,936	778,560	
事業所税			0		0	この列は入力しない
消費税	778,560		778,560	0	778,560	
印紙税					0	この列は入力しない
その他( )					0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分					0	この列は入力しない
当該施設分					0	この列は入力しない
二一対対応費					0	この列は入力しない
支出合計	19,487,500	0	15,899,500	17,392,504	3,407,808	
差引	0	163,121	3,751,121	1,249,958	100,267	

自主事業費収入	700,000		700,000	241,200	458,800	
自主事業費支出	700,000		700,000	692,772	7,228	
自主事業収支	0	0	0	451,572	451,572	→自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	21,019	21,019	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	21,019	21,019	

平成30年度「駒岡地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書(特別会計)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	34,734,000		34,734,000	34,251,000	483,000	横浜市より
指定管理料(介護予防)	151,000		151,000	151,000	0	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000		5,789,000	5,789,000	0	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	
指定管理料充当事業(包括)			0	0	0	
指定管理料充当事業(介護予防)			0	0	0	
指定管理料充当事業(生活支援)			0	0	0	
自主事業収入			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	21,019	21,019	
駐車場利用料金収入			0	0	0	
その他(指定管理充当)			0	0	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	5,609,000		5,609,000		5,609,000	
収入合計	46,283,000	0	46,283,000	40,191,000	6,092,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	42,437,000	0	42,437,000	31,282,245	11,154,755	
本俸	22,500,000		22,500,000	15,149,026	7,350,974	
社会保険料	4,300,000		4,300,000	4,243,378	56,622	
手当計	7,000,000		7,000,000	11,017,470	4,017,470	
健康診断費	60,000		60,000	55,620	4,380	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0	797,063	797,063	
その他	8,577,000		8,577,000	19,688	8,557,312	
事務費	1,092,000	0	1,092,000	713,862	378,138	
旅費	30,000		30,000	26,382	3,618	
消耗品費	30,000		30,000	36,642	6,642	
会議贈い費	50,000		50,000	5,880	44,120	
印刷製本費	100,000		100,000	43,316	56,684	
通信費	300,000		300,000	135,577	164,423	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	50,000		50,000	39,980	10,020	
図書購入費	10,000		10,000	0	10,000	
施設賠償責任保険	50,000		50,000	17,547	32,453	
職員等研修費	30,000		30,000	15,995	14,005	
振込手数料	30,000		30,000	11,273	18,727	
リース料	400,000		400,000	35,760	364,240	
手数料	2,000		2,000	13,200	11,200	
地域協力費	10,000		10,000	0	10,000	
その他	0		0	332,310	332,310	
事業費	1,649,000	0	1,649,000	389,279	1,259,721	
協力医	630,000		630,000	147,000	483,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	500,000		500,000	55,637	444,363	
指定管理料充当自主事業(介護予防)	210,000		210,000	151,000	59,000	
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000	35,642	273,358	予算:指定額
管理費	1,105,000	0	1,105,000	1,313,487	208,487	
建築物・建築設備点検	55,000		55,000		55,000	予算:指定額
光熱水費	400,000	0	400,000	776,380	376,380	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	
水道料金			0	0	0	
清掃費	200,000		200,000	197,986	2,014	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	予算:指定額
機械警備費	12,000		12,000	12,274	274	
設備保全費	161,000	0	161,000	169,232	8,232	
空調衛生設備保守	85,000		85,000	88,976	3,976	
消防設備保守	7,000		7,000	6,767	233	
電気設備保守	10,000		10,000	10,370	370	
害虫駆除清掃保守	5,000		5,000	4,572	428	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	54,000		54,000	58,547	4,547	
共益費	0		0	0	0	
その他	151,000		151,000	31,615	119,385	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他( )			0	0	0	
事務経費(計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	
本部分			0	0	0	
当該施設分			0	0	0	
二一ス対応費			0	0	0	
支出合計	46,283,000	0	46,283,000	33,698,873	12,584,127	
差引	0	0	0	6,492,127	6,492,127	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				55,637		
自主事業収支	0			55,637		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入				21,019		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出				0		使用料(横浜市への支払等)、駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支				21,019		

平成 30年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 駒岡地域ケアプラザ

平成30年4月1日～平成31年3月31日  
(単位: 千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護			
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	
収入	介護保険収入	5184	6950	-1766	14730	14488	242	72010	54576	17434	3970	4646	-676	
	その他	7662	8397	-735	0	772	-772	681	9992	-9311	0	0	0	
	介護予防ケアマネジメント費	7647	8374	-727		186	-186			0			0	
	事業・負担金収入			0			0			0			0	
	利息配当金			0			0	1		1			0	
	利用料			0			0		4674	-4674			0	
				0			0			0			0	
	その他	15	23	-8		586	-586	680	5318	-4638				0
	<b>収入合計(A)</b>	<b>12846</b>	<b>15347</b>	<b>-2501</b>	<b>14730</b>	<b>15260</b>	<b>-530</b>	<b>72691</b>	<b>64568</b>	<b>8123</b>	<b>3970</b>	<b>4646</b>	<b>-676</b>	
	支出	人件費	1500	0	1500	13400	16236	-2836	51503	47651	3852			0
事務費		300	0	300	1300	1469	-169	10950	12941	-1991			0	
事業費		300	0	300	30	40	-10	12230	10291	1939			0	
管理費		300	0	300			0	1000		1000			0	
その他		10446	11145	-699	0	195	-195	978	952	26	0	0	0	
利用者負担軽減額				0			0			0			0	
消費税				0			0			0			0	
介護予防プラン委託料		10000	11145	-1145			0			0			0	
				0			0			0			0	
その他		446	0	446		195	-195	978	952	26			0	
<b>支出合計(B)</b>	<b>12846</b>	<b>11145</b>	<b>1701</b>	<b>14730</b>	<b>17940</b>	<b>-3210</b>	<b>76661</b>	<b>71835</b>	<b>4826</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>		
<b>収支 (A) - (B)</b>	<b>0</b>	<b>4202</b>	<b>-4202</b>	<b>0</b>	<b>-2680</b>	<b>2680</b>	<b>-3970</b>	<b>-7267</b>	<b>3297</b>	<b>3970</b>	<b>4646</b>	<b>-676</b>		

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同様に記載をしてください。

# 平成30年度 自主事業収支報告書

## 横浜市駒岡地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業決算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
体力測定 & 血管年齢	高齢者	25,568	地活	25,568			9,000		16,568
	30名		包括						
	無料		介護						
男性いきいきシニア倶楽部	高齢男性	77,959	地活	56,759	21,200		77,959		
	20名		包括						
	200円		介護						
男性いきいきシニア倶楽部(フォローアップ)	高齢男性	7,795	地活	5,795	2,000		7,795		
	20名		包括						
	200円		介護						
KOCO名画座	高齢者	134,711	地活	134,711					134,711
	50名		包括						
	無料		介護						
ポッチャ交流会・大会	地域の方	25,589	地活	25,589					25,589
	20~30名		包括						
	無料		介護						
おひなさまフラワーアレンジ	地域の方	48,753	地活	18,753	30,000		5,568		43,185
	20名		包括						
	2,500円		介護						
個別支援学級余暇支援事業「親子で楽しむジャムサンドクッキー作り」	障がい児の親子	10,721	地活	8,321	2,400		7,568	3,153	
	8組		包括						
	300円		介護						
親子でじゃがいも堀り	未就園児の親子	21,032	地活	4,832	16,200				21,032
	30組		包括						
	600円		介護						
赤ちゃんとお母さんの3B体操	未就園児の親子	16,705	地活	10,905	5,800		16,705		
	15組		包括						
	200円		介護						
ベビーマッサージ教室	0歳児の親子	22,919	地活	18,119	4,800		22,274		645
	17組		包括						
	200円		介護						
保育付き！女性限定ゆるヨガ～肩甲骨・骨盤編～	未就園児の親子	34,410	地活	22,810	11,600		32,250		2,160
	12組		包括						
	500円		介護						
パパママ交流会・パパと一緒に発散あそび～ミニ運動会～	未就園児の親子	16,704	地活	16,704			16,704		
	10組		包括						
	無料		介護						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成30年度 自主事業収支報告書

事業名	①募集対象者	自主事業決算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
子どもと一緒にHAPPY体操	未就園児の親子	22,274	地活	14,674	7,600		22,274		
	15組		包括						
	200円		介護						
			生活						
第12弾地域支援講座 「～増えるこどものスマホ被害～スマホを手放せないこどもとの付き合い方」	小中学生保護者	2,803	地活	2,803					2,803
	60名		包括						
	無料		介護						
			生活						
ボランティア団体交流会	ボランティア	64,311	地活	32,156				32,156	
	50名		包括	32,155					
	無料		介護						
			生活						
第11回丘の上春祭り	地域の方	163,656	地活	30,656		133,000		63,797	99,859
	延べ3,500人		包括						
			介護						
			生活						
三ツ池親子ひろば	未就園児の親子	26,790	地活	21,990	4,800		22,274	4,516	
	12組		包括						
	200円		介護						
			生活						
～忙しいママ達のための～ ～リラックスヨガ	未就園児の親子	2,227	地活	427	1,800		2,227		
	15名		包括						
	200円		介護						
			生活						
ケアマネサロン	ケアマネジャー	4,860	地活					4,860	
	29名		包括	4,860					
	無料		介護						
			生活						
民生委員とケアマネ ジャーとの連絡会	民生員とケアマネジャー	2,160	地活					2,160	
	46名		包括	2,160					
	無料		介護						
			生活						
駒岡地区キャラバンメイト 連絡会	キャラバンメイト	2,151	地活					2,151	
	15名		包括	2,151					
	無料		介護						
			生活						
排泄ケア勉強会	地域の方	1,000	地活					1,000	
	15名		包括	1,000					
	無料		介護						
			生活						
お金と自宅の話 ～相続・遺言・介護のお話～	地域の方	3,240	地活					1,000	2,240
	16日		包括	3,240					
			介護						
			生活						
シルバードライビングス クール	地域の方	1,000	地活					1,000	
	15名		包括	1,000					
	無料		介護						
			生活						
おそうじ教室	地域の方	1,000	地活					1,000	
	15名		包括	1,000					
	無料		介護						
			生活						

## 平成30年度 自主事業収支報告書

~忙しいママ達のための ~リラックスヨガ	未就園児の保護者	4,527	地活	1,127	3,400		3,227		1,300
	10名		包括						
	200円		介護						
			生活						



# 平成30年度 自主事業報告書

## 横浜市駒岡地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
体力測定&血管年齢	駒岡・下末吉地区保健活動推進員共催事業。 高齢者の健康維持を体力測定と血管年齢行い、健康意識をもつきっかけの講座。	10月31日(水)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男性いきいきシニア倶楽部	高齢者の男性閉じこもり予防と健康維持として、定期的に体操を開催。	5月16日 6月20日 7月4日 9月19日 10月17日 11月21日 12月19日 2月20日 3月20日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
KOCO名画座	高齢者の閉じこもり予防として、古い映画を上映した。その後、仲間作りのきっかけとしてお茶会をする。	4月26日 7月27日 10月26日 1月25日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ポッチャ交流会・大会	ポッチャという競技を通して、地域同士の交流をする。毎月の交流会を拡大版を開催し、他地域の方達との交流を目的とする。	毎月第4土曜日・ 大会は年1回1月26日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おひなさまフラワーアレンジ	地域の方達が集まり、趣味の活動を通して交流を目的とする。	2月16日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
個別支援学級余暇支援事業「親子で楽しむジャムサンドクッキー作り」	兄弟児も一緒に参加でき、親子参加も可能で多様な参加方法をとることで、障がい児の子ども自身も楽しめるイベントにする。	9月1日 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子でじゃがいも堀り	駒岡ならではのじゃがいも堀りを家族で体験し、自然を感じてもらおう。	6月23日 年1回

## 平成30年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
赤ちゃんとお母さんの3B体操	0歳児の親同士の情報交換と交流の場とする。ストレッチや骨盤ケアトレーニングなど。	12月14日 1月25日 2月22日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ベビーマッサージ教室	赤ちゃんをリラックスさせ、心身の発達や運動機能を高める。	6月11日 6月25日 11月5日 11月19日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
保育付き！女性限定ゆるヨガ～肩甲骨・骨盤編～	母親達のリラックスできる場の提供。	10月30日 11月13日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パパママ交流会・パパと一緒に発散あそび～ミニ運動会～	0歳児中心に集めて、パパママに来てもらい他の親子同士と交流をする。発散あそびはこどもとパパが遊ぶ。	10月20日 12月1日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
第12弾地域支援講座「～増えるこどものスマホ被害～スマホを手放せないこどもの付き合い方」	スマホ、インターネットを通して、親子が抱える現状の課題を理解する。	2月7日 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子どもと一緒にHAPPY体操	音楽に合わせてダンスや体操をし、身体を動かす。	6月18日 7月2日 9月18日 10月15日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア団体交流会	ボランティア団体同士の交流と、1年間活動へのお礼を込めて開催する。	12月18日 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
第11回丘の上春祭り	模擬店の販売、団体の手芸作品の販売、子育て支援団体の協力で、「こども縁日」、こまきち首頭お披露目会、鶴見薬剤師会による無料血管年齢や骨密度測定会	3月9日 年1回

## 平成30年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
三ツ池親子ひろば	梶山、三ツ池公園付近、駒岡1丁目にお住まいの親子が楽しめるひろば。手遊び、リトミック、絵本の読み聞かせ	7月9日 10月29日 12月10日 3月11日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男性いきいきシニア倶楽部 (フォローアップ)	体操、ストレッチ、ヨガを取り入れて体幹を鍛え、筋力やダンベルで筋力アップ、ストレッチによる柔軟性向上を目指す。	4月4日 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネサロン	社会福祉と主任ケアマネジャーとの共催。ケアマネ同士の横の繋がりをもち相談し合える関係からケアマネ主体でスキルアップに向けた意見交換会は出来る環境づくりを行う	5月23日・9月25日 ・1月23日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
民生委員とケアマネジャーの連絡交流会	お互いの役割を理解し顔の見える関係性を作り、スムーズに連携が図れるように調整をします	2月28日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネ勉強会	地域の一人ケアマネジャー事業所向けに、事例検討会など実践に役立つ勉強会を開催します	7月25日・11月22日 3月27日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネセミナー	区内包括支援主任ケアマネジャー・新鶴見ホーム共催で鶴見区内のケアマネジャーの質の向上を目的としたセミナーを開催します	6月15日・9月21日 ・1月16日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
へ忙しいママ達のための～リラックスヨガ	ママ達のリラックスできる場の提供。土日開催をして、保育園に預けているママにもケアプラザの事業に参加し頂く。	9月1日・11月4日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
キャラバンメイト連絡会	認知症キャラバンメイトを取得した方々に対し、意見交換と交流の場を設ける。	9月27日・2月18日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
排泄ケア勉強会	自宅で介護している介護者に対して、よりよい介護に資する知識や技術を提供する。	10月26日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お金と自宅の話	相続・遺言・後見の話を中心に、不動産や預金など、役に立つ幅広い知識を参加者へ提供する。私的な相談や悩みへのより専門的な助言・支援を行う。	11月24日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
シルバードライビングスクール	社会問題となっている高齢者の自動車事故予防を目的として、鶴見警察・新鶴見ドライビングスクールと協力し、高齢ドライバーの運転技術講習会を行う。	12月3日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おそうじ教室	洗剤や道具の正しい知識と効果的な掃除の仕方を参加者にお伝えして、衛生的かつ効率の良い日常生活に送っていただく一助となることを目的とする。	2月25日